

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和5年2月2日 9時00分～11時55分

出席委員：柘植委員長・河合委員・那須委員・下村委員・藤森委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	第63回愛知県警察拳銃射撃競技大会の実施	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 刑 生 参 事 官
2 報告	主要事件の検挙	生活安全部	地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長
3	主要事件の検挙（2件）	刑事部	名古屋市警察部長 情報通信部長 警察学校長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（16件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3 決裁	激励の上申		
4 報告	包括外部監査の受監結果		
5 決裁	苦情の調査結果（2件）	警務部	住民サービス課長
6 裁決	自己情報一部開示決定に対する審査請求		訟 務 官
7 裁決	自己情報不開示決定に対する審査請求		
8 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（3件）		
9 決裁	愛知県暴力団排除条例に基づく公表に係る意見の聴取結果を踏まえた公告及び公表		
10 決裁	対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報	警備部	警備総務課長
11 決定	聴聞等の実施結果・決定 60件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 第63回愛知県警察拳銃射撃競技大会の実施

警務部長から、第63回愛知県警察拳銃射撃競技大会について、

「2月8日(水)及び9日(木)、愛知県警察学校射撃場において実施する。」

旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

刑事部参事官兼生活安全部参事官から、

インターネットバンキングでの不正送金を目的としたSIMスワップ詐欺事件の検挙概要

について報告があった。

#### (3) 刑事部

##### 主要事件の検挙(2件)

刑事部長から、

○ 高級車を対象とした組織的自動車盗グループの検挙概要

○ マンションを拠点とする百貨店かたりの特殊詐欺被疑者の検挙概要

について報告があった。

### 2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（16件）

公安委員会執務官から、

1月30日までに届いた公安委員会宛の文書等16件について報告があり、公安委員会は、「警察官に言動に関する申出」3件を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査を指示する旨決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱について説明があり、辞職及び後任者の委嘱について決裁した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、

元国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所長らによる官製談合防止法違反等被疑事件特別捜査本部に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 包括外部監査の受監結果

監査官及び放置駐車センター所長から、

包括外部監査の受監結果について報告があった。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」及び前回、再検討の指示があった「警察官の言動に関する苦情」について、調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明

があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 自己情報一部開示決定に対する審査請求

訟務官から、自己情報一部開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(7) 自己情報不開示決定に対する審査請求

訟務官から、自己情報不開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(8) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求3件について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 愛知県暴力団排除条例に基づく公表に係る意見の聴取結果を踏まえた公告及び公表

捜査第四課長から、愛知県暴力団排除条例に基づく公表に係る意見の聴取結果について報告するとともに、意見の聴取結果を踏まえた公告文案及び公表について説明があり、原案どおり決裁した。

(10) 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報

警備総務課長から、  
重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく対象施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報の概要  
について説明があり、決裁した。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分に関する聴聞等結果	57件
○ 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果	3件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和5年2月9日 9時00分～11時45分

出席委員：柘植委員長・河合委員・那須委員・下村委員・藤森委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	令和4年の警察運営の基本目標達成に向けた取組結果等	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長
2	愛知県警察におけるワークライフバランス等推進取組計画（通達甲）の一部改正		
3	報告 令和5年の痴漢・盗撮被害の撲滅に向けた広報ポスターの制作	地域部	刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警 察 学 校 長
4	交通事故発生状況（令和5年1月中）	交通部	
5	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和5年1月中）	警備部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（2件）	総務部	公安委員会執務官
2	決定 自己情報開示請求に係る決定		
3	報告 岡崎警察署における被留置者の死亡事案に係る調査状況等		警務部長 留置管理課長
4	報告 中部空港警察署の現状等		
5	報告 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	警務部	警務課長
6	決裁 苦情の調査結果（2件）		住民サービス課長
7	報告 監察案件		首席監察官
8	裁決 運転免許停止処分に対する審査請求		訟 務 官
9	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		
10	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（2件）		
11	裁決 点数付加行為に対する審査請求		
12	報告 街頭防犯カメラシステムの活用状況（令和4年中）	生活安全部	生活安全総務課長
13	決裁 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報	警備部	警備総務課長
14	決定 聴聞等の実施結果・決定 59件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 令和4年の警察運営の基本目標達成に向けた取組結果等

警務部長から、令和4年警察運営の基本目標であった

- 暴力団の壊滅
- 交通死亡事故の抑止～減少傾向の定着～
- 県民生活を脅かす犯罪への対処

に対する年間の取組結果及び令和5年の取組方針  
について報告があった。

委員から、

「特殊詐欺や自動車盗等が、足元の大きな課題になってくるのではないかと思う。引き続き、よろしく願いしたい。」

旨の発言があった。

##### イ 愛知県警察におけるワークライフバランス等推進取組計画（通達甲）の一部改正

警務部長から、

「昨年1月に男性職員の育児休業取得率について、数値目標を設定した上で、組織をあげて各種施策を推進した結果、昨年中における同取得率は、目標数値（30パーセント以上）を上回る結果となった。

よって、今後更なる取得促進を図り、男性職員の家庭参画を一層推進するため、同取得率の数値目標を引き上げる。」

旨の報告があった。

委員から、

「男性職員の育児休業取得率を60パーセントに引き上げることは結構なことである。アンケートの結果、育児休業を取得したいと考えている男性職員が9割いるということなので、最終的には、自然な形で9割の

男性職員が育児休業を取得できるように取組を進めてほしい。」旨の発言があった。

## (2) 地域部

令和5年の痴漢・盗撮被害の撲滅に向けた広報ポスターの制作

地域部長から、

「鉄道等において多発する痴漢・盗撮等の犯罪の抑止活動の一環として、県境をまたぐ路線の警戒を連携して行う岐阜県警察と共同し、デザイン専門学校のHAL名古屋の協力のもと、広報ポスターを制作した。」

旨の報告があった。

## (3) 交通部

交通事故発生状況（令和5年1月中）

交通部長から、

「交通事故死者数は、1月中6人で前年同期比マイナス7人であった。

1月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

- 死亡事故が減少
- 高齢者が減少
- 歩行者が減少
- 交差点内が減少

であり、2月中の主な取組は、

- 高齢者・歩行者・自転車・交差点対策の推進
- 県内一斉取締り
- 高齢歩行者・自転車対策強化旬間（11日（土）～20日（月）の10日間）
- トラックフェスティバル（愛知県トラック協会主催）における交通安全活動
- 白バイの運用

等である。」

旨の報告があった。



#### (4) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和5年1月中）

警備部長から、令和5年1月中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「令和5年1月中、4件の許可申請を受理して、全て許可した。」旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（2件）

公安委員会執務官から、

2月3日までに届いた公安委員会宛の文書等2件について報告があり、公安委員会は、「警察官に言動に関する申出」1件を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査を指示する旨決裁した。

### (2) 自己情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、

公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案について説明があり、原案どおり決定した。

### (3) 岡崎警察署における被留置者の死亡事案に係る調査状況等

留置管理課長から、

令和4年の被留置者収容実態について報告があった。

次いで、警務部長から、  
岡崎警察署における被留置者の死亡事案に係る調査状況等  
について報告があった。

委員から、  
「厳正、公正を旨として、客観的事実関係を明らかにされたい。」  
旨の発言があった。

#### (4) 中部空港警察署の現状等

施設課長から、  
中部空港警察署の現状等  
について報告があった。

#### (5) 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

警務課長から、  
「実働に応じた処遇の推進を図るため、愛知県人事局人事課に給与改善  
要求を行った結果、警察業務手当の支給水準引上げ等が認められ、職員の  
特殊勤務手当に関する条例の一部改正案が2月定例県議会に提出されるこ  
ととなった。」  
旨の報告があった。

#### (6) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛の「犯罪捜査等に関する苦情」及び  
「警察官が作成した安全相談（相談記録）に関する苦情」について、  
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

#### (7) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(8) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、原案どおり裁決した。

(9) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、原案どおり裁決した。

(10) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(11) 点数付加行為に対する審査請求

訟務官から、点数付加行為に対する審査請求について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、原案どおり裁決した。

(12) 街頭防犯カメラシステムの活用状況（令和4年中）

生活安全総務課長から、

街頭防犯カメラシステムの設置状況及び令和4年中の街頭防犯カメラシステムの活用状況  
について報告があった。

(13) 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報

警備総務課長から、  
重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく対象施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報の概要  
について説明があり、決裁した。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する聴聞等結果	57件
○ 風俗営業の営業停止処分等に関する聴聞結果	2件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和5年2月16日 9時00分～11時30分

出席委員：柘植委員長・河合委員・那須委員・下村委員・藤森委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出 席 者
1	報告	被疑者取調べ監督の実施状況（令和4年中）	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警 察 学 校 長
2		令和5年度当初予算(案)及び令和4年度2月補正予算(案)の概要		
3		第63回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果	警務部	
4		主要事件の検挙	生活安全部	
5		AMP S（アンプス）長距離航行訓練の実施	地域部	
6		3月の行事予定[書面報告]	警務部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	出 席 者
1	報告	人事案件	本 部 長

	案件	件 名	担当部	出 席 者
2	決裁	公安委員会宛文書等の受理（6件）	総務部	公安委員会執務官
3	決裁	愛知県公安委員会公印規程等の全部改正		
4	決裁	愛知県公安委員会外部通報取扱規程の制定		
5	決裁	激励の上申		
6	決裁	人事案件	警務部	警 務 部 長
7	報告	警察署における当番制の運用について		警 務 課 長
8	決裁	行政事件の発生及び応訴		訟 務 官
9	報告	行政訴訟の終了		
10	報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果	生活安全部	人身安全対策課長
11	決裁	教習資格認定申請に対する不認定処分の実施		保 安 課 長
12	決裁	指定暴力団六代目山口組等に対する特定抗争指定暴力団等に係る指定期限の延長及び官報による告示	刑 事 部	捜査第四課長
13	報告	警察職員の援助派遣	警備部	警 備 課 長
14	報告	名古屋市との治安連絡会の開催結果	名古屋警察部	企画調整課長
15	決定	聴聞等の実施結果・決定 50件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

##### ア 被疑者取調べ監督の実施状況（令和4年中）

総務部長から、令和4年中における

- 被疑者取調べの実施状況
- 被疑者取調べの視認状況
- 調査等の状況
- 巡察の状況等

について報告があった。

委員から、

「過去、数年間、監督対象行為が無いということであり、取調べが適正に行われていることは良いことである。」

旨の発言があった。

##### イ 令和5年度当初予算(案)及び令和4年度2月補正予算(案)の概要

総務部長から、令和5年度当初予算（案）及び令和4年度2月補正予算（案）の概要について、

「令和5年度当初予算額は1,765億9,530万1千円（令和4年度当初予算比25億9,560万1千円増）で、主な事業内容は、

- 暴力団の壊滅
- 交通死亡事故の抑止
- 県民の身近で発生する犯罪への的確な対応
- 警察情報管理システムの合理化・高度化
- 組織体制の充実
- 治安の基盤たる警察施設の整備
- 新型コロナウイルス感染症感染症対策

である。

令和4年度2月補正予算額は、8億1,071万8千円の減額

である。」  
旨の報告があった。

委員から、  
「バランスの良い予算請求になっていると思う。」  
旨の発言があった。

## (2) 警務部

### 第63回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果

警務部長から、  
2月8日（水）及び9日（木）に愛知県警察学校射撃場において実施された第63回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果  
について報告があった。

委員から、  
「小さい的を狙い、点数を取るというのは至難の業だと思う。それだけ訓練しているのだと感じた。緊張の中で競技をすることは大切であり、人はそういう時に成長すると思う。これからもしっかりと取り組んでもらいたい。」  
旨の発言があった。

## (3) 生活安全部

### 主要事件の検挙

生活安全部長から、  
組織的なチケット不正転売禁止法違反事件の検挙概要  
について報告があった。

## (4) 地域部

## AMP S（アンプス）長距離航行訓練の実施

地域部長から、

「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）では、船舶による救助、物資輸送等が有効であったことから、南海トラフ地震が発生した際、愛知、三重両県警船舶による相互協力が必須であるため、各県内にある港湾の特性を把握することを目的とし、この度、広域運用に基づく長距離航行訓練を両県警が合同で実施する。

AMP S（アンプス）とは、愛知三重両県警船舶（Aichi Mie Police Ships）の略である。」

旨の報告があった。

### (5) 警務部

3月の行事予定（書面報告）

警務部から、

3月の行事予定  
について書面報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 人事案件

本部長から、

人事案件  
について報告があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理（6件）

公安委員会執務官から、

2月10日までに届いた公安委員会宛の文書等7件  
について報告があり、公安委員会は、「犯罪捜査に関する申出」1件を警察



法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査を指示する旨  
決裁した。

(3) 愛知県公安委員会公印規程等の全部改正

公安委員会執務官から、

「運転免許証裏面の記載事項の変更業務にかかる愛知県公安委員会小印  
の押印については、年間約30万件もあり、現状では、押印作業や朱肉の乾  
燥時間が必要となるため、印影を印刷できるようにするとともに、将来の  
業務の合理化も見据えた見直しを行うこととした。」

旨の説明があり、決裁した。

(4) 愛知県公安委員会外部通報取扱規程の制定

公安委員会執務官から、

「昨年6月1日、改正公益通報者保護法（以下「法」という。）が施行  
されたことから、公安委員会が取り組むべき基本的事項を公安委員会規程  
で定めることとした。」

旨の説明があり、決裁した。

(5) 激励の上申

公安委員会執務官から、

インターネットバンキングでの不正送金を目的としたSIMスワップ詐  
欺事件プロジェクトチーム

に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(6) 人事案件

警務部長から、

人事案件

について報告があり、同意した。

(7) 警察署における当番制の運用について

警務課長から、

「『職員の総拘束時間を縮減するなどの働き方改革の推進』、『職員への適切な処遇』、『夜間休日等における各種事案への対応の強化』を図る観点から、従前の当直制から当番制への移行を行う。」

旨の報告があった。

(8) 行政事件の発生及び応訴

訟務官から、

運転免許取消処分等取消請求事件の発生と応訴方針について説明があり、決裁した。

(9) 行政訴訟の終了

訟務官から、

銃砲所持許可申請許可処分の義務付け等請求上告受理申立て事件の終了について報告があった。

(10) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施について、

「令和5年1月中は、押し掛け等を理由に4件の緊急禁止命令等を実施した。また、押し掛け、面会等要求等を理由に19件の警告を実施した。」

旨の報告があった。

(11) 教習資格認定申請に対する不認定処分の実施

保安課長から、

銃砲刀剣類所持等取締法に定められている教習資格認定申請に対する不認定処分の実施に係る不認定に至る経緯及び理由について説明があり、決裁した。

(12) 指定暴力団六代目山口組等に対する特定抗争指定暴力団等に係る指定期限の延長及び官報による告示

捜査第四課長から、

「六代目山口組及び池田組については、抗争が終結したと認められないなどの理由から、特定抗争指定暴力団等として指定する期限を延長し、その旨を官報公示する。」  
旨の説明があり、決裁した。

(13) 警察職員の援助派遣

警備課長から、

「広島県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、本部長専決として所要の警察職員を派遣する。」  
旨の報告があった。

(14) 名古屋市との治安連絡会の開催結果

企画調整課長から、名古屋市との治安連絡会の開催結果について、

「2月13日（月）、警察本部で開催し、本県警察からは本部長以下12名、名古屋市からは、市長以下17名が出席した。

警察本部からは、

- 令和4年中の暴力団対策の推進状況と令和5年の取組方針
- 名古屋市における令和4年中の交通事故発生状況と令和5年の抑止対策
- 名古屋市における令和4年中の犯罪発生状況と令和5年の抑止対策
- 愛知県警察における経済安全保障及びサイバー事案に係る取組

について説明し、名古屋市からは、

- 名古屋市立ち直り支援コーディネート機関
- AIを活用した特殊詐欺対策事業
- 通学路安全対策検討会の見直し
- エスカレーターへの安全な利用の促進
- 名古屋市子ども・若者の居場所づくりモデル事業

について説明があり、情報共有を図った。」

旨の報告があった。

#### (15) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する聴聞等結果 48件
- 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 2件

について報告があり、行政処分を決定した。